

2008年4月3日

各 位

ホソカワミクロン株式会社
大阪府枚方市招提田近1-9
代表取締役社長 細川 益男
東証・大証 1部(6277)

**ナノテクノロジーを駆使した新しいタイプの育毛剤『ナノインパクト』
の拡販を目的に、新規育毛サロン事業への支援を決定**

この度、弊社の研究開発子会社 株式会社ホソカワ粉体技術研究所（会長：細川益男、社長：向阪保雄）は、独自のナノテクノロジーを用いた DDS（Drug Delivery System：薬物送達システム）開発から生まれた画期的育毛剤『ナノインパクト シリーズ』の拡販を図るため、株式会社ナノインパクト（本社：大阪府豊中市、代表取締役：細川 祐介）が開始する育毛サロン事業に対し、サロン専用商品提供等の支援を行うことになりました。

ナノインパクト社は、ホソカワ粉体技術研究所がサロン専用に新たに開発した『ナノインパクト グランクリュ』（男性用および女性用）の提供を受けて、来る 4 月 25 日、**ヘッドスパサロン『サロン・ド・ナノインパクト』**の1号店（東京都新宿区西新宿 1-4-10 満来ビル 4F）をオープンいたします。

この育毛ヘッドスパ『サロン・ド・ナノインパクト』では、育毛だけのサロンとは異なり、ヘッドスパを組み合わせた高級感のあるセレクトサロンとして運用され、スカルプマッサージや専門カウンセラーによるアドバイス等も行われます。
男性用と女性用に完全にセパレートされた個室で、リラックスと爽快感をもたらすスパセラピストの施術により、内面のストレスを解消し、心身の活性を促します。

弊社は、1916年の創業以来、粉体技術の開発に取り組み、この分野におけるグローバルナンバーワン企業を自負しておりますが、近年は従来からの粉体処理装置の開発、製造、販売と並んで最新のナノテクノロジーから創りだされた機能性ナノコンポジットの製造販売事業（ナノマテリアル事業）に注力しており、その一環として、オリジナルブランドのナノ育毛剤やナノ化粧品の販売に取り組んでおります。

弊社のナノテク育毛剤『ナノインパクト』は、DDS 開発の中から生まれた画期的育毛剤で、生体適合性高分子 PLGA の 200 ナノメートルという極めて微細な粒子に、育毛効果のある生薬成分をたっぷり封入し、従来では届きにくかった毛根の奥まで浸透させ、ゆっくりと長時間にわたって生薬成分を放出するように工夫されており、『薬用ナノインパクト』や女性の育毛サイクルに注目して開発された『薬用ナノインパクト レディ』の品揃えもあります。
また、この技術は医薬の分野でも注目されており、様々な新薬への応用研究が進められています。

これら独自のナノテク育毛剤の開発は、同じ技術で開発されたホソカワミクロン化粧品『ナノクリスフェア シリーズ』と並んで多方面から高い評価を受けており、昨年には「日本バイオベンチャー大賞」の“グランプリ”に輝き、「ものづくり日本大賞」でも”優秀賞“(製品開発技術部門)を、また今年に入ってから「発明大賞」の”考案功労賞“を受賞しております。

<育毛サロンのビジネスプラン>

- ・将来の全国展開を念頭に、ハイレベルのサロン品質を保ちつつ、東京に限らず、大都市圏を中心に年間数店舗を開設する予定で、早急に 10 店舗規模の多店舗展開を目指します。

<『ナノインパクト グランクリュ』等、ホソカワ製品の売上増予想(顧客提供価格ベース)>

- ・初年度約 1 億円、3年後 10 億円以上を見込んでおります。

以上、お知らせいたします。

NanoImpact *Grand Cru*

